

# 交換用バッテリーパック

## BUB60RE/BUB100RE 取扱説明書

本製品は、BU60RE 用 (BUB60RE)、BU100RE/BUM100RE 用 (BUB100RE) の交換用バッテリーパックです。

### 安全上のご注意

安全に使用していただくために重要なことがらが書かれています。設置やご使用開始の前に必ずお読みください。

■この取扱説明書の安全についての記号と意味は以下の通りです。

	<b>危険</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	<b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

※ 物的損害とは、家屋・家財および家畜、ペットに係わる拡大損害を示します。

：禁止 (してはいけないこと) を示します。例えば は分解禁止を意味しています。

：強制 (必ずしなければならないこと) を示します。例えば はアースの接続が必要であることを意味します。

なお、注意に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性もあります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### 注意 (バッテリー交換時)

交換作業は安定した、平らな場所で行うこと。

- バッテリーは落下しないよう、しっかりと保持してください。
- 落下によるけが、液漏れ (酸) によるやけどなどの危険があります。



指定以外の交換バッテリーは使用しないこと。

- 火災の原因となることがあります。
- 商品型式：  
BUB60RE (BU60RE [1 個必要])  
BUB100RE (BU100RE [1 個必要]、BUM100RE [2 個必要])



可燃性ガスがある場所でバッテリー交換をしないこと。

- バッテリーを接続する際、火花が飛び、爆発・火災の原因になる恐れがあります。



バッテリーから液漏れがあるときは液体 (希硫酸) に触らないこと。

- 失明したり、やけどをする危険があります。
- 目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。



バッテリーの分解、改造をしないこと。

- 希硫酸が漏れ、触ると失明、やけどなどの恐れがあります。



バッテリーを落下させたり、強い衝撃をあたえないこと。

- 希硫酸が漏れたりすることがあります。



## 注意 (バッテリー交換時)

バッテリーを金属物でショートさせないこと。

- 感電、発火、やけどの恐れがあります。
- 使用済みバッテリーでも内部に電気エネルギーが残っています。



バッテリーを火の中に投げ入れたり、破壊したりしないこと。

- バッテリーが爆発したり、希硫酸が漏れたりすることがあります。



新しいバッテリーと古いバッテリーを同時に使用しないこと。

- 希硫酸が漏れたりすることがあります。



バッテリー接続コネクタ、増設コネクタに金属物を挿入しないこと。

コネクタの端子間をショートしないこと。

- 感電する恐れがあります。



梱包のポリ袋は幼児の手の届かない場所に移すこと。

- 小さいお子様がかぶったりすると、呼吸を妨げる危険性があります。



## ◆お願い◆

この製品には、鉛バッテリー (鉛蓄電池) を使用しています。

- 鉛バッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルへご協力ください。
- リサイクルについては、オムロン電子機器修理センタへご連絡ください。



バッテリーの保管 (使用していない状態) 可能期間は、完全充電状態から約 6 ヶ月です。(保管温度 25℃ 以下の場合。40℃ 以下の場合には約 2 ヶ月です。)

- バッテリーは使用しなくても内部で自然放電し、長期間放置しますと過放電状態となり、バックアップ時間が短くなったり、ご使用できなくなることがあります。
- バッテリーは保管中にも劣化が進み、寿命が短くなります。早目にご使用を開始してください。
- バッテリーご購入後 6 ヶ月以内にご使用を開始してください。  
無停電電源装置 (UPS) に取り付けて保管される場合は、保管前に 12 時間以上充電をし、保管中は電源スイッチを「切」にしてください。保管期間が 6 ヶ月を超える場合、超える前に無停電電源装置 (UPS) を 12 時間以上商用コンセントに接続し、バッテリーの再充電を行ってください。
- 保管を継続される場合は、保管温度 25℃ 以下の場合には以後 6 ヶ月ごと、40℃ 以下の場合には 2 ヶ月ごとに再充電を行ってください。

## 1. 付属品を確認する

付属品がすべて揃っているか、外観に損傷はないか確認してください。

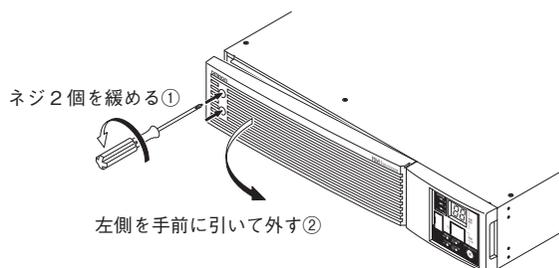
万一、不良品その他お気づきの点がございましたら、すぐにオムロン電子機器カスタマサポートセンタへご連絡ください。

- 取扱説明書（本書）..... 1冊
- バッテリーパック固定用ネジ（M3×8mm、ワッシャー付）（予備）..... 2本
- バッテリー使用日開始シール..... 1枚

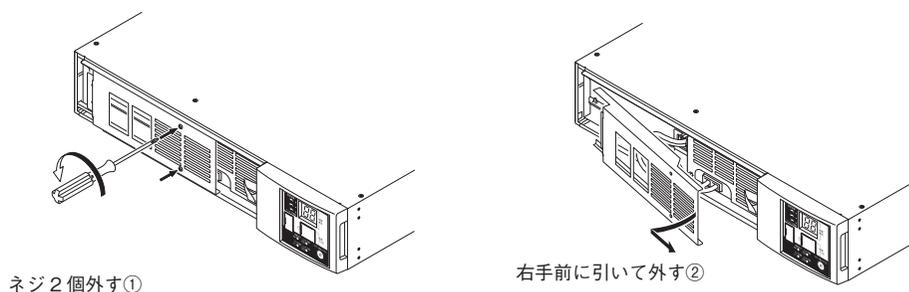
## 2. バッテリーの交換

### 2-1. 無停電電源装置（UPS）のバッテリーの交換方法

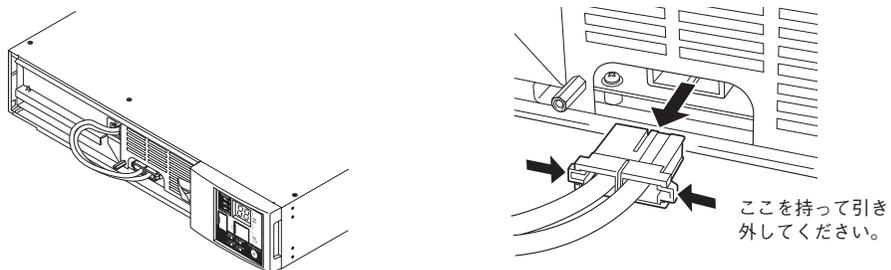
1. 無停電電源装置（UPS）のフロントパネル上側にあるネジ2個をドライバーで反時計回りに緩めます。①  
フロントパネル左側を手前に引いて外します。②



2. 板金カバーを止めてあるネジ2個を反時計回りに回して外します。①  
板金カバーの右側を手前に引いて外します。②



3. バッテリコネクタを外します。バッテリコネクタの両端をつまみながら引き抜いてください。

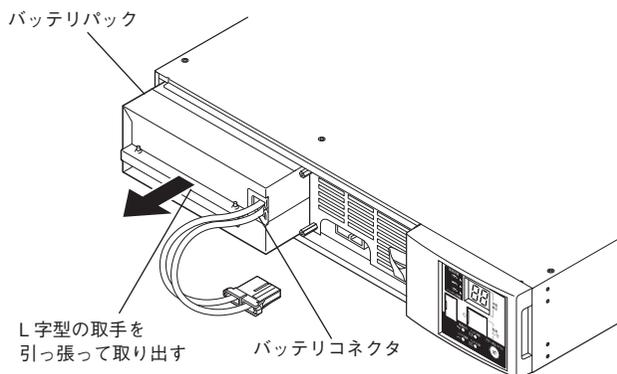


4. バッテリパック前面にある L 字型の取手を持って、バッテリパックを取り出します。

### ⚠ 注意

バッテリパックのコネクタ、ケーブルを持たないこと。

バッテリパック天面に貼ってあるラベル上の赤いラインが見えたら、あと 10cm でバッテリーが完全に取り出せます。バッテリーをしっかり持ち、バッテリーを落とさないよう注意してください。



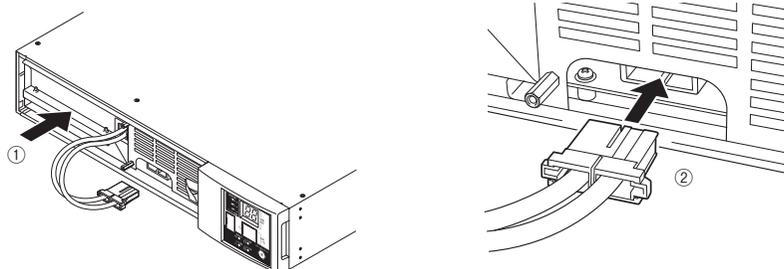
5. 新しいバッテリーを傾けないように真っ直ぐ無停電電源装置 (UPS) の奥まで挿入し、収納します。①

#### ●交換用バッテリーパック

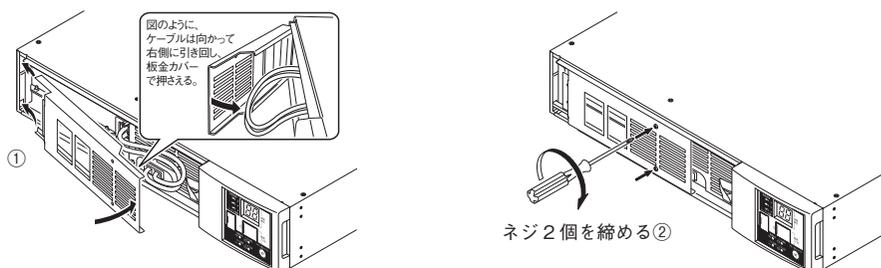
BU60RE 用：型式 BUB60RE

BU100RE 用：型式 BUB100RE

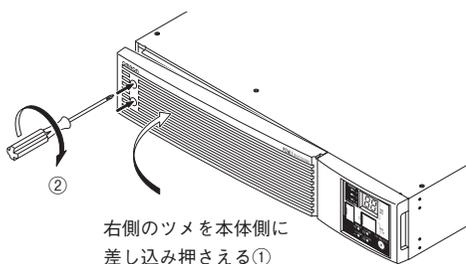
コネクタを止まるまで差し込みます。②



6. 板金カバーを取り付けます。  
板金カバー左側のツメを本体内側の穴に差し込んだ後①、本体側へ押さえます。  
板金カバー右側を外したネジ 2 個でしっかりと締め付けます。②



7. フロントパネルを取り付けます。  
フロントパネル右側のツメを本体側の穴に差し込んだ後、本体側へ押さえます。①  
フロントパネル左側にあるネジ 2 個をドライバーで時計回りに回し、しっかりと締め付けます。②



以上でバッテリー交換は終了です。

**!** <バッテリー交換後は、必ずバッテリー寿命カウンタのリセットを行ってください。>  
バッテリー交換後は、無停電電源装置 (UPS) の「ブザー停止/テスト」スイッチを 10 秒以上長押しして、バッテリー寿命カウンタをリセットしてください。「bJ」と表示されましたら、リセット完了です。※「AC 入力」プラグが ON している状態でリセットを行ってください。

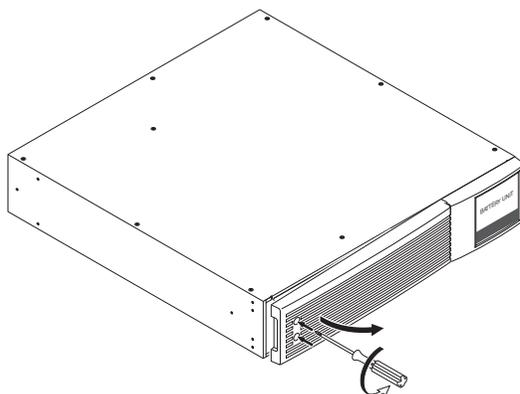
- ・ 停止時（「電源」スイッチ「切」時）：ブザーが「ピー」（連続音）となったらスイッチを離してください。
- ・ 商用運転時（「電源」スイッチ「入」時）：ブザーが「ピピッ」（断続音）から「ピー」（連続音）に変わったらスイッチを離してください。

もしバッテリー寿命カウンタのリセットを行わなかった場合、バッテリーの期待寿命より早くバッテリー劣化アラームが発生してしまう恐れがあります。

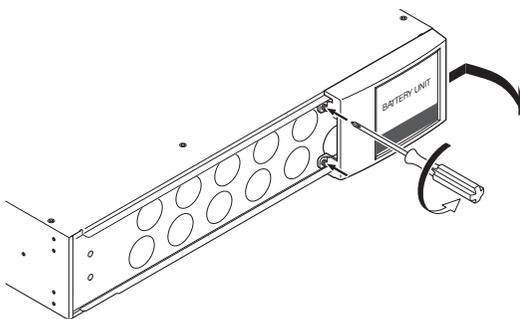
**!** 付属のバッテリー交換日シールにバッテリー交換日を記入し、本体に貼付してください。  
なお、無停電電源装置 (UPS) に添付の自動シャットダウンソフト (PowerAct Pro) をご使用いただければ、本ソフトにてバッテリー交換日を管理いただけます。

## 2-2. 増設用バッテリーユニットのバッテリーの交換方法

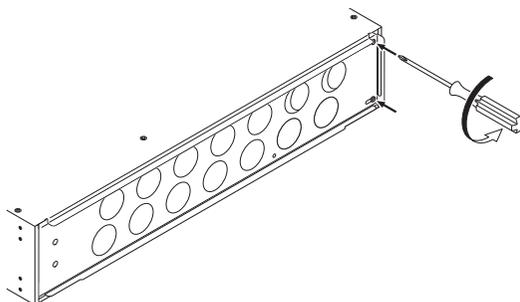
1. 正面パネルを固定しているネジを2本外します。正面パネルの左側を手前に引きながら外します。



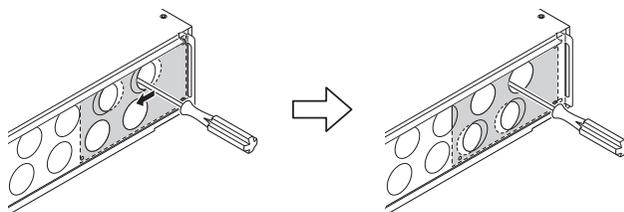
2. サブパネルを固定しているネジを2本外します。サブパネルを右横方向に約5mm ずらしてから手前に引いて外します。



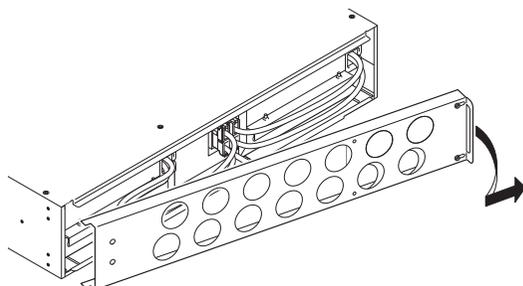
3. 右側のネジ2本を反時計方向に回して約1回緩めます。このネジは外さないでください。外すと裏側の金具が左にスライドして外れてしまいます。



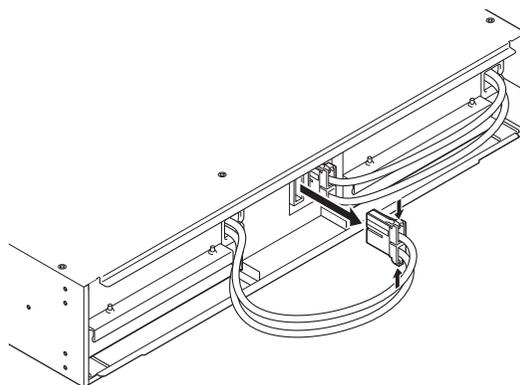
- 
4. 右上の穴にドライバの先を引っかけて左方向にスライドさせます。



- 
5. バッテリー固定板（バッテリーが手前にズレ落ちないように押さえています）の右側を手前に約10cm引き出してから右方向に約5mm引いて外します。



- 
6. バッテリーパックから出ているケーブルのコネクタを外します。コネクタの上下にあるロック機構を真ん中方向に押さえながら引き抜いてください。

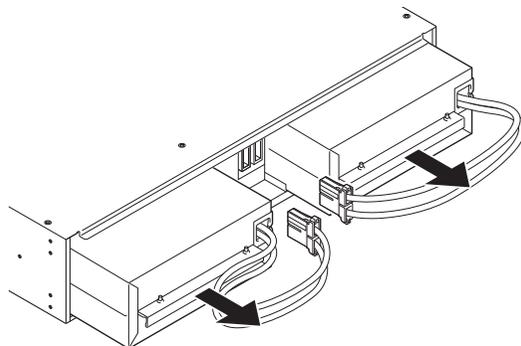


- 
7. バッテリーパック前面にあるL字型の取手を持って、バッテリーパックを取り出します。

**⚠ 注意**

バッテリーパックのコネクタ、ケーブルを持たないこと。

バッテリーパック天面に貼ってあるラベル上の赤いラインが見えたら、あと10cmでバッテリーが完全に取り出せます。バッテリーをしっかりと持ち、バッテリーを落とさないよう注意してください。



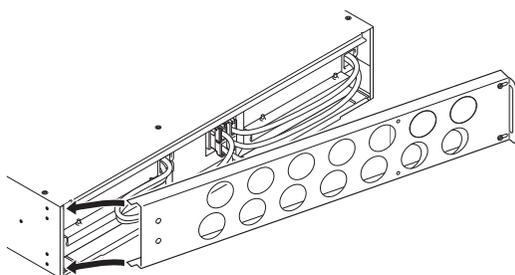
- 
8. 新しいバッテリーパックを落下しないように注意しながらゆっくりと挿入してください。

●交換用バッテリーパック

型式BUB100RE (2個必要)

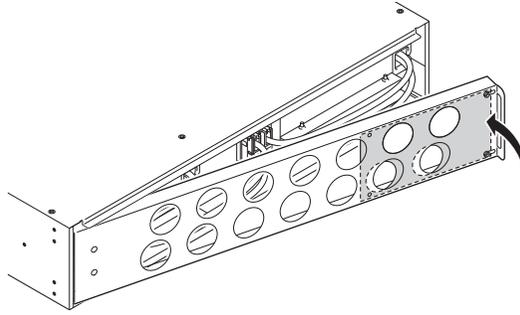
9. バッテリーパックから出ているコネクタを本体中央部のソケットに挿入します。

- 
10. バッテリー固定板を取り付けます。固定板左側の爪部分を本体左内側に引っかけます。このときバッテリーパックのケーブルが固定板の内側に入るように引き回してください。



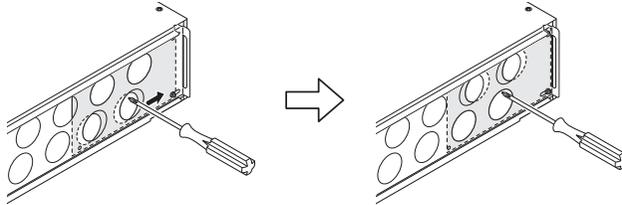
---

11. バッテリー固定板の右側を押しながら本体に挿入します。このとき固定板の内側にあるスライド板が左側一杯にあるようにしてください。



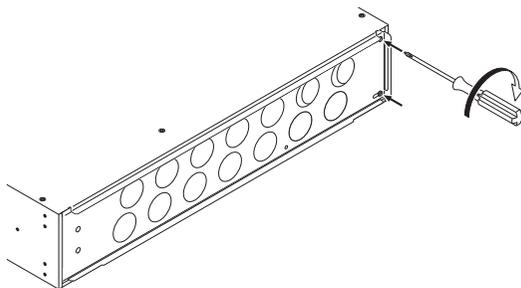
---

12. バッテリー固定板の右側下の穴にドライバの先を引っかけて右方向いっぱいにはずさせます。固定板が仮止めの状態になります。

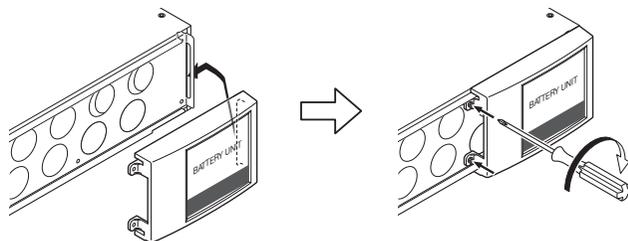


---

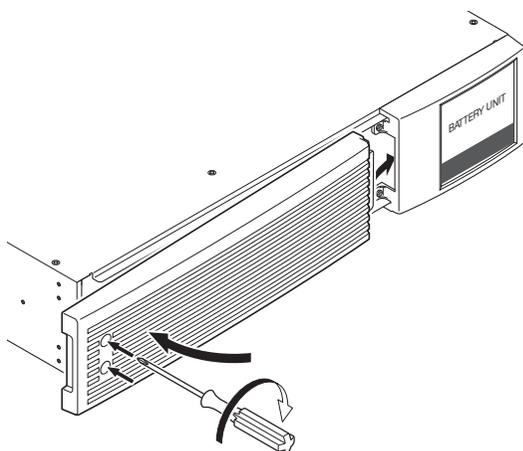
13. バッテリー固定板の右側にあるネジ2本をしっかり締めてください。



- 
14. サブパネルを取り付けます。本体右側のスリット部分にサブパネル内側の爪を引っかけて取り付けます。外したときのネジ2本で固定します。



- 
15. 正面パネルを固定します。正面パネルの右側の爪部分をサブパネル内側に引っかけて取り付けます。外したときのネジ2本で固定します。



16. 作業中は感電や落下による怪我に十分注意してください。



<バッテリー交換後は、必ずバッテリー寿命カウンタのリセットを行ってください。>

バッテリー交換後は、無停電電源装置（UPS）の「ブザー停止／テスト」スイッチを10秒以上長押しして、バッテリー寿命カウンタをリセットしてください。「bJ」と表示されましたら、リセット完了です。※「AC入力」プラグがONしている状態でリセットを行ってください。

- ・ 停止時（「電源」スイッチ「切」時）：ブザーが「ピー」（連続音）になったらスイッチを離してください。
- ・ 商用運転時（「電源」スイッチ「入」時）：ブザーが「ピピッ」（断続音）から「ピー」（連続音）に変わったらスイッチを離してください。

もしバッテリー寿命カウンタのリセットを行わなかった場合、バッテリーの期待寿命より早くバッテリー劣化アラームが発生してしまう恐れがあります。



付属のバッテリー交換日シールにバッテリー交換日を記入し、本体に貼付してください。  
なお、無停電電源装置（UPS）に添付の自動シャットダウンソフト（PowerAct Pro）をご使用いただければ、本ソフトにてバッテリー交換日を管理いただけます。

### ◆お願い◆

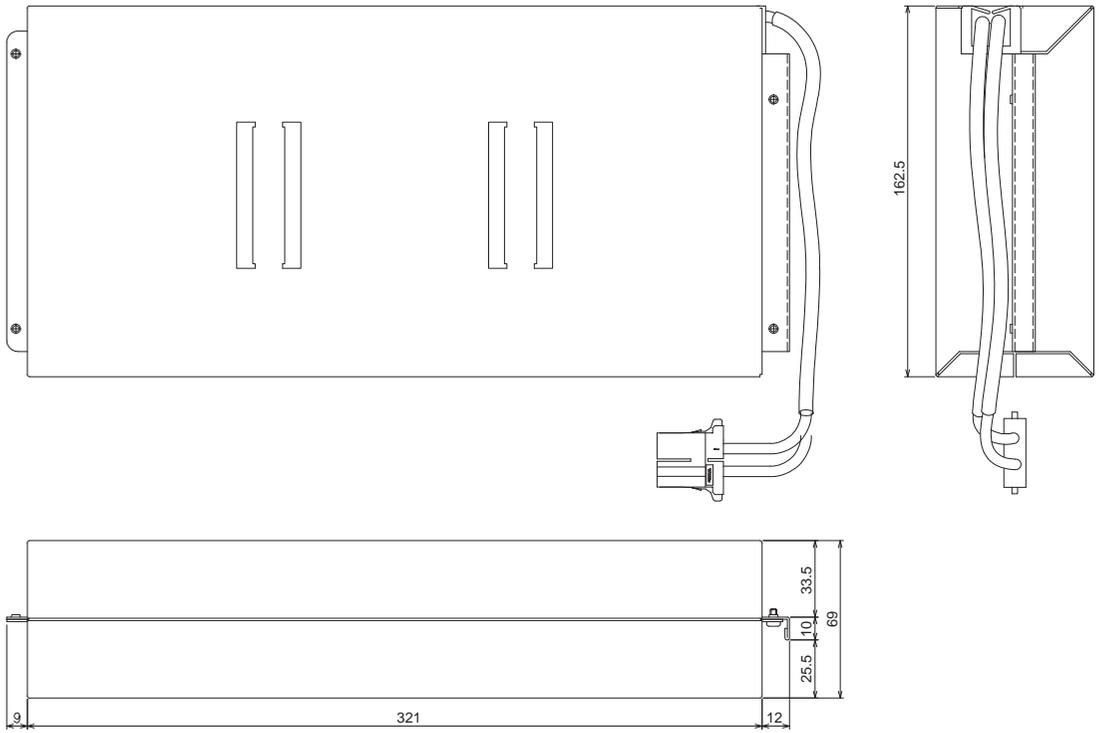
この製品には、鉛バッテリー（鉛蓄電池）を使用しています。

- 鉛バッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルへご協力ください。
- リサイクルについては、オムロン電子機器修理センタへご連絡ください。



- 交換済みの不要バッテリーはお客様のご負担は送料のみの無償引取りを行っております。  
詳しくは別紙、「UPS リプレイスサービス」引取依頼書をご参照ください。

### 3. 外形寸法図



K1L-D-11073A